

全体	21
個別	05-01

## 令和元年度〔福祉保険部〕目標の成果

課名	福祉課
----	-----

区分	項目	高齢者の生きがいの創出
1	【内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センターの拡充 高齢者の豊かな経験・知識や技能を活かせる臨時的・短期的な就業の場を提供することで「生きがい」の確保や福祉の増進を図り、高齢者の能力を大いに発揮できる活力ある地域社会づくりを目指して、会員の確保及び業務の拡大を推進します。</li> <li>【指標】</li> <li>・会員数の更なる増加を目指すとともに活動範囲を市内全域に拡大します。 また、日常生活の困りごとの軽易な作業を実施する「ちょこっとサービス」を10月から開始します。</li> </ul>
組織目標	【指標】	
2	実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数及び年間就業延人日数 平成29年度     62人            2, 641人日 平成30年度    127人            3, 094人日 令和元年度     137人            3, 409人日</li> <li>・上地区、中地区にも拠点を設置し、活動範囲を市内全域に設置しました。</li> <li>・「ちょこっとサービス」を12月1日から開始しました。</li> </ul>
3	評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シルバー人材センターの拠点を上地区、中地区に設置し、活動範囲を市内全域に拡大するとともに会員数及び年間就業延人日数も前年度から増加しました。</li> <li>△ ・ 高齢者及び障害者の日常生活の困りごとに対して、軽易な作業を実施する「ちょこっとサービス」は、10月から事業開始の予定でしたが、関係機関との調整のため12月1日からの事業開始になりました。</li> </ul>
4	今後の展開	<p>シルバー人材センターの各拠点を中心として、更なる会員の拡大を図るとともに新たな業務の開拓等を行い、事業量の拡大につなげていきます。</p> <p>また、将来的には、一般社団法人の設立を経て、公益社団法人への移行を目指します。</p>

全体	22
個別	05-02

## 令和元年度〔福祉保険部〕目標の成果

課名	こども未来課
----	--------

区分	項目	入所保留（待機）児童の解消
1	【内容】	令和元年度に入所保留（待機）児童の発生は有りませんでした。保育所への需要は年々増加傾向にあり、年度途中での入所希望者も見込まれることから、保育室等の面積要件や慢性的な保育士不足に起因する入所保留（待機）児童の解消を図り、子育てしやすい環境を整備します。
組織 目標	【指標】	・全ての入所保留（待機）児童の解消
2		年度途中での入所希望が重なり、厳原町、美津島町管内において最大8人の入所保留（待機）児童が発生する結果となりました。
実績 （成果）		
3	△	少子化が進行する中においても、共働き家庭の増加や子育て環境の変化等により、保育所への需要が大きく減少することはないと見込まれ、また、一部施設への利用希望者が集中している状況であったことから、この様な状況に対し、保育士の配置、保育室の面積要件等による検討により、可能な限り入所に向けた対応に努めました。
評価		
4		慢性的な保育士不足の解消を図るため、新たな取組を検討し一人でも多くの保育士確保に努めます。また、近隣保育所の統合による認定こども園への移行や、併せて各保育所の現状及び地域情勢の把握により、今後の効率的な施設配置について検討を行い、入所保留（待機）児童の解消に向けた取組を進めます。
今後の 展開		